



平成31年3月8日

## 平成31・32年度競争参加資格の決定について

平成31年度及び32年度の北海道開発局における建設工事及び測量等契約の競争参加資格審査の結果を取りまとめましたので、お知らせします。

### 記

競争参加資格審査申請書の受理状況、有資格者数等については、資料1～3をご参照ください。

- 資料1 競争参加資格審査申請書の受理状況
- 資料2 有資格者数の比較
- 資料3 技術評価点数の算出方法

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 電話（代表）011-709-2311  
事業振興部 工事管理課 課長補佐 臼井 義晃（内線5482）  
事業振興部 工事管理課 企画係長 滝沢 俊輔（内線5480）

北海道開発局ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/>



## 平成31・32年度一般競争参加資格審査申請書の受理状況（工事区分・道内外別）

区 分		平成29・30年度			平成31・32年度			対前期比		
		道内	道外	計	道内	道外	計	道内	道外	計
工 事	一 般 土 木	2,060	751	2,811	2,047	758	2,805	99.4%	100.9%	99.8%
	建 築	1,269	620	1,889	1,268	638	1,906	99.9%	102.9%	100.9%
	舗 装	923	376	1,299	945	389	1,334	102.4%	103.5%	102.7%
	鋼 橋 上 部	320	262	582	322	269	591	100.6%	102.7%	101.5%
	P S コ ン ク リ ー ト	278	221	499	274	220	494	98.6%	99.5%	99.0%
	し ゅ ん せ つ	203	196	399	201	205	406	99.0%	104.6%	101.8%
	機 械 装 置	191	419	610	193	415	608	101.0%	99.0%	99.7%
	管	1,132	551	1,683	1,119	557	1,676	98.9%	101.1%	99.6%
	電 気	574	598	1,172	581	593	1,174	101.2%	99.2%	100.2%
	塗 装	262	345	607	269	361	630	102.7%	104.6%	103.8%
	造 園	446	243	689	426	249	675	95.5%	102.5%	98.0%
	防 水 加 工	87	103	190	91	112	203	104.6%	108.7%	106.8%
	さ く 井	23	61	84	21	57	78	91.3%	93.4%	92.9%
	グ ラ ウ ト	207	203	410	216	196	412	104.3%	96.6%	100.5%
	維 持	1,749	525	2,274	1,718	531	2,249	98.2%	101.1%	98.9%
	そ の 他	1,278	144	1,422	1,235	150	1,385	96.6%	104.2%	97.4%
	計	11,002	5,618	16,620	10,926	5,700	16,626	99.3%	101.5%	100.0%
	申 請 者 実 数	3,109	1,402	4,511	3,087	1,413	4,500	99.3%	100.8%	99.8%
	うち新規申請者	43	131	174	31	122	153	72.1%	93.1%	87.9%
測 量 等	測 量	409	548	957	404	554	958	98.8%	101.1%	100.1%
	航空測量(H31・32から「測量」に統合)	47	179	226						
	土 木 関 係 コ ン サ ル タ ン ト	356	832	1,188	347	829	1,176	97.5%	99.6%	99.0%
	建 築 関 係 コ ン サ ル タ ン ト	134	522	656	137	525	662	102.2%	100.6%	100.9%
	補 償 関 係 コ ン サ ル タ ン ト	124	306	430	123	310	433	99.2%	101.3%	100.7%
	地 質 調 査	125	418	543	125	396	521	100.0%	94.7%	95.9%
	計	1,195	2,805	4,000	1,136	2,614	3,750	95.1%	93.2%	93.8%
	申 請 者 実 数	573	1,093	1,666	569	1,108	1,677	99.3%	101.4%	100.7%
うち新規申請者	5	99	104	2	81	83	40.0%	81.8%	79.8%	
申 請 者 実 数 全 体	3,639	2,334	5,973	3,614	2,353	5,967	99.3%	100.8%	99.9%	
うち新規申請者	48	227	275	33	199	232	68.8%	87.7%	84.4%	

平成31・32年度兼業業者数 道内:42社 道外:168社 合計:210社

平成29・30年度兼業業者数 道内:43社 道外:161社 合計:204社

注)「申請者実数全体」欄 = 工事の「申請者実数」欄 + 測量等の「申請者実数」欄 - 兼業業者数

## 平成31-32年度有資格者数の比較(等級区分のある工事区分)

工事区分	等級	平成29・30年度 (平成29年4月1日時点)				平成31・32年度				増減(△)		
		総合審査数値	道内	道外	計	総合審査数値	道内	道外	計	道内	道外	計
一般土木	A	2,180点以上	23	30	53	2,220点以上	22	27	49	△ 1	△ 3	△ 4
	B	1,730点～2,179点	269	9	278	1,730点～2,219点	285	8	293	16	△ 1	15
	C	1,210点～1,729点	388	117	505	1,180点～1,729点	405	157	562	17	40	57
	D	1,210点未満	1,380	595	1,975	1,180点未満	1,335	566	1,901	△ 45	△ 29	△ 74
	計		2,060	751	2,811		2,047	758	2,805	△ 13	7	△ 6
建築	A	2,000点以上	7	11	18	2,000点以上	12	13	25	5	2	7
	B	1,200点～1,999点	80	153	233	1,150点～1,999点	83	194	277	3	41	44
	C	850点～1,199点	324	267	591	850点～1,149点	370	243	613	46	△ 24	22
	D	850点未満	858	189	1,047	850点未満	803	188	991	△ 55	△ 1	△ 56
	計		1,269	620	1,889		1,268	638	1,906	△ 1	18	17
舗装	A	1,860点以上	16	12	28	1,890点以上	17	12	29	1	0	1
	B	1,860点未満	907	364	1,271	1,890点未満	928	377	1,305	21	13	34
	計		923	376	1,299		945	389	1,334	22	13	35
管	A	1,100点以上	19	176	195	1,100点以上	19	196	215	0	20	20
	B	850点～1,099点	186	160	346	850点～1,099点	238	163	401	52	3	55
	C	850点未満	927	215	1,142	850点未満	862	198	1,060	△ 65	△ 17	△ 82
	計		1,132	551	1,683		1,119	557	1,676	△ 13	6	△ 7
電気	A	1,400点以上	74	94	168	1,400点以上	68	96	164	△ 6	2	△ 4
	B	800点～1,399点	258	377	635	800点～1,399点	279	371	650	21	△ 6	15
	C	800点未満	242	127	369	800点未満	234	126	360	△ 8	△ 1	△ 9
	計		574	598	1,172		581	593	1,174	7	△ 5	2

平成31-32年度有資格者数の比較(等級区分のない工事区分)

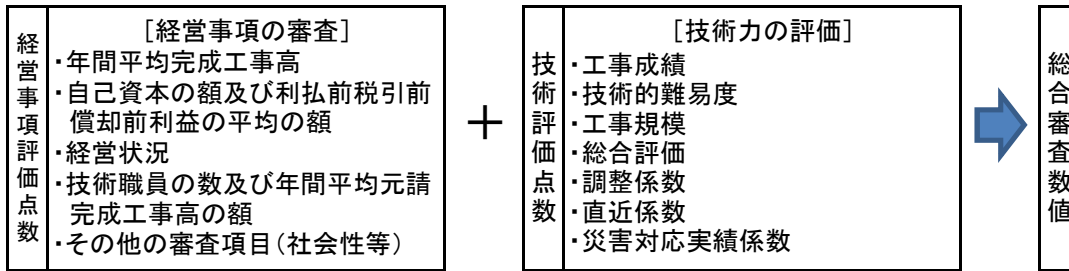
工事区分	等級	平成29・30年度 (平成29年4月1日時点)				平成31・32年度				増 減(△)		
		総合審査数値	道内	道外	計	総合審査数値	道内	道外	計	道内	道外	計
鋼橋上部	—		320	262	582		322	269	591	2	7	9
PSコンクリート	—		278	221	499		274	220	494	△ 4	△ 1	△ 5
しゅんせつ	—		203	196	399		201	205	406	△ 2	9	7
機械装置	—		191	419	610		193	415	608	2	△ 4	△ 2
塗装	—		262	345	607		269	361	630	7	16	23
造園	—		446	243	689		426	249	675	△ 20	6	△ 14
防水加工	—		87	103	190		91	112	203	4	9	13
さく井	—		23	61	84		21	57	78	△ 2	△ 4	△ 6
グラウト	—		207	203	410		216	196	412	9	△ 7	2
維持	—		1,749	525	2,274		1,718	531	2,249	△ 31	6	△ 25
その他	—		1,278	144	1,422		1,235	150	1,385	△ 43	6	△ 37

平成31-32年度有資格者数の比較(建設コンサルタント業務等)

区分	平成29・30年度 (平成29年4月1日時点)				平成31・32年度				増 減(△)		
	総合審査数値	道内	道外	計	総合審査数値	道内	道外	計	道内	道外	計
測量		409	548	957		404	554	958	△ 5	6	1
航空測量 (H31・32から「測量」に統合)		47	179	226							
土木関係コンサルタント		356	832	1,188		347	829	1,176	△ 9	△ 3	△ 12
建築関係コンサルタント		134	522	656		137	525	662	3	3	6
補償関係コンサルタント		124	306	430		123	310	433	△ 1	4	3
地質調査		125	418	543		125	396	521	0	△ 22	△ 22

審査数値の算定方法

総合審査数値＝経営事項評価点数＋技術評価点数



技術評価点数の算定方法

○北海道開発局発注工事を受注した場合に次の点数を加算

$$\text{受注点数} = \Sigma \{ [\text{成績評定}] \times [\text{技術的難易度}] \times [\text{工事規模}] \times [\text{総合評価}] \times [\text{調整係数}] \times [\text{直近係数}] \times [\text{災害対応実績係数}] \}$$

○総合評価において技術提案を行ったものの受注しなかった場合に次の点数を加算

$$\text{総合評価加算点数} = \Sigma \{ [\text{技術的難易度}] \times [\text{工事規模}] \times [\text{総合評価}] \times [\text{直近係数}] \}$$

○北海道発注の工事を受注した場合に次の点数を加算

$$\text{自治体受注点数} = 0.1 \times \Sigma \{ [\text{成績評定}] \times [\text{工事規模}] \times [\text{調整係数}] \times [\text{直近係数}] \}$$

企業ごとに受注点数、総合評価加算点数、自治体受注点数を計算し、以下の式により技術評価点数を算定する。

$$\text{技術評価点数} = \alpha \times \{ [\text{受注点数}] + [\text{総合評価加算点数}] + [\text{自治体受注点数}] \}^{\log \beta}$$

※経営事項評価点数と技術評価点数の最も高い者の比が6:4かつ左記点数の平均が6:4となるように $\alpha$ 、 $\log \beta$ 値(\*1)を設定

注1 評価対象工事(最終請負代金額500万円未満の工事を除く)

北海道開発局発注工事：平成26年10月1日から平成30年9月30日までに完成した工事

北海道発注工事：平成26年10月1日から平成30年9月30日までに完成した工事(ただし、工事種別が「森林土木」及び「造林」は対象外とする。)

注2 成績評定：北海道開発局発注工事については「工事成績-65」、北海道発注工事については「工事成績-89」

(※)北海道開発局発注工事について「工事成績-65」がマイナスの場合は、注3の技術的難易度を逆数とする。

注3 技術的難易度：対象工事毎に工事難易度評価を6段階に評価(北海道開発局発注工事のみ適用)(\*2)

注4 工事規模：対象工事の最終請負代金額(税込み)を100万円で除した数値の平方根をとる。

(※)平方根をとった値にJVの出資比率を乗じる(単体の場合は「1」)。ただし、総合評価加算点数の場合は、「1/構成会社数」を乗じる(単体の場合は「1」)。

注5 総合評価：総合評価方式(標準I型以上及び技術提案評価型)における評価結果(技術提案の点数のみ)を次の式で求めた値(北海道開発局発注工事のみ適用)

$$\text{総合評価} = 1 + \text{得点率} \quad \text{得点率} = \text{得点(技術提案分)} / \text{加算点の満点(技術提案分)}$$

(※)予定価格超過の場合及び低入札等で施工体制評価点0点の場合は対象外

注6 調整係数：北海道開発局発注工事については、調査基準価格を下回って受注し、かつ、成績評定が65点未満の工事に対して「2」、その他は「1」を設定する。北海道発注工事については、成績評定の項目が0未満の場合は「0」、それ以外は「1」を設定する。

注7 直近係数：評価対象工事のうち、直近2年以内に完成した工事に対して「2」、2年を超え4年以内に完成した工事に対して「1」を設定する。

注8 災害対応実績係数：評価対象工事のうち、災害復旧の対象工事は「2」、それ以外は「1」を設定する。

(\*1)  $\alpha$  値及び  $\log \beta$  値について

工事区分	$\alpha$ 値	$\log \beta$ 値	工事区分	$\alpha$ 値	$\log \beta$ 値
一般土木	289.32	0.13915	電気	230.17	0.20077
建築	159.01	0.27184	塗装	109.27	0.29885
舗装	165.22	0.20276	造園	20.34	0.58206
鋼橋上部	103.70	0.26007	防水加工	—	—
PSコンクリート	79.54	0.29226	さく井	—	—
しゅんせつ	61.14	0.36549	グラウト	190.00	0.28903
機械装置	164.86	0.22272	維持	79.28	0.30578
管	158.14	0.29667	その他	—	—

(\*2) 技術的難易度について

工事難易度評価	技術的難易度
I	1.0
II	1.25
III	1.5
IV	1.75
V	2.0
VI	2.0

## 経営事項評価点数の算定方法

総合評定値通知書に基づき、「経営事項審査の項目及び基準を定める件」(平成20年国土交通省告示第85号)に定められている項目及び基準により、北海道開発局の工事区分ごとに算定

$$\text{経営事項評価点数} = 0.25X_1 + 0.15X_2 + 0.20Y + 0.25Z + 0.15W$$

- X<sub>1</sub> : 年間平均完成工事高
- X<sub>2</sub> : 自己資本の額及び利払前税引前償却前利益の平均の額
- Y : 経営状況
- Z : 技術職員の数及び年間平均元請完成工事高の額
- W : その他の審査項目(社会性等)

### 発注標準

工事区分	等級	予定価格
一般土木	A	2億5,000万円以上
	B	1億円以上2億5,000万円未満
	C	4,000万円以上1億円未満
	D	4,000万円未満
建築	A	2億5,000万円以上
	B	1億円以上2億5,000万円未満
	C	4,000万円以上1億円未満
	D	4,000万円未満
舗装	A	8,000万円以上
	B	8,000万円未満
鋼橋上部	区分なし	制限なし
PSコンクリート	区分なし	制限なし
しゅんせつ	区分なし	制限なし
機械装置	区分なし	制限なし
管	A	4,000万円以上
	B	1,500万円以上4,000万円未満
	C	1,500万円未満
電気	A	4,000万円以上
	B	1,000万円以上4,000万円未満
	C	1,000万円未満
塗装	区分なし	制限なし
造園	区分なし	制限なし
防水加工	区分なし	制限なし
さく井	区分なし	制限なし
グラウト	区分なし	制限なし
維持	区分なし	制限なし
その他	区分なし	制限なし